

前橋東警察署協議会議事録

(令和7年度第4回定例会議)

開催日時		令和8年2月20日(金) 午後4時から午後5時15分までの間	
開催場所		前橋東警察署 4階大会議室	
出席者	委員 (定数15人)	渡邊会長 武田委員 小屋委員 五十嵐委員 高橋委員 松村委員 大野委員 石井委員 杉山委員 新井委員 奥泉委員 赤石委員 生田委員	計13人
	警察	井上署長 田島副署長 本橋会計官 深田刑事生活安全官 武井警務課長 磯田生活安全課長 藤宮地域課長 古美門刑事第一課長 田島刑事第二課長 中山交通課長 中西警備課長 警務係長 警務係	計13人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概要 (1) 会長挨拶 早いもので、今年度最後の定例会議を迎える。今年度から委員になられた方々も、これまでの定例会議や警察施設の視察などを通じて警察業務に対する認識が深まったところである。 本日の定例会議では、前回、前橋東警察署長から諮問を受けた「犯罪被害防止方策」について委員の方々からの意見を元に答申するものである。前橋東警察署にはこの答申を元に様々な対応を検討していただきたい。我々協議会も警察署と一致協力の上、地域住民が安心して生活できるよう、そのための活動の一助となれるよう努力していく。 令和8年は午年であり「飛躍」「前進」といった前向きな言葉が目につく。大いに飛躍したいところではあるが「前進」のみにとらわれず、時には立ち止まり後ろを振り返るなど、心の手綱を引き締めゆとりのある行動を心がけたい。 (2) 署長挨拶 お忙しい中、本会議に出席いただき心より感謝申し上げます。また、本年度最後の定例会議を迎えるが、各回とも貴重な御意見を頂けたことにも感謝申し上げます。 本日は、前回定例会議で諮問した「犯罪被害防止方策」について答申を頂けることになっている。皆様から頂いた答申については、大切な意見として今後の業務運営に反映していく。また、その取組や進捗状況については次回以降の会議において報告させていただく。 まもなく県警察の定期異動が予定されている。当署員も一部入れ替わりが予想されるが、これからも前橋東警察署として皆様の御意見を伺いながら、安全・安心を感じていただける業務運営に努めていきたい。引き続き御協力をよろしくお願い申し上げます。 2 概況説明事項 (1) 刑法犯認知・検挙状況（令和7年中） (2) 特殊詐欺発生状況（令和7年中） (3) 交通人身事故発生状況（令和7年中） (4) 110番通報受理状況（令和7年中）			

3 協議（○～委員、●～署長等）

(1) 答申事項

前回定例会議で「犯罪被害防止（防犯意識の向上）方策」について委員に諮問したところ、次の意見等がなされた。

- 身近で発生した事件等の注意喚起のため、SNSを活用した情報発信のほか、高齢者等にも伝わるよう回覧板などで周知を図る。〔意見〕
 - 警察車両によるパトロール強化のほか、地域住民と警察が連携したパトロールの実施を行う。〔意見〕
 - 防犯カメラやセンサーライトの設置促進を図るほか、防犯資機材購入のための補助金活用について周知を図り、空き家等に対する環境整備の呼びかけを行う。〔意見〕
 - 知らない人にも挨拶を積極的に行い、挨拶の輪を広げる活動を推進するほか、ポスターの掲示や警察官が集会等に出向いて説明するなど、地域への浸透を図る。〔意見〕
- なお、協議の結果、協議会として、次の答申がなされた。

ア あらゆる広報媒体を活用した広報啓発活動

イ パトロールの実施

ウ 被害防止対策の推進

エ 地域住民の絆の醸成

(2) 警察による現在の取組

ア 情報発信について（説明者 生活安全課長）

- ・ あらゆる機会を通じた「上州くん安全・安心メール」の登録促進
- ・ SNSを利用した情報発信
- ・ 交番広報誌等での所管区別の情報発信
- ・ 各種防犯講話で犯罪の発生状況や手口の周知

イ 被害防止対策の推進について（説明者 生活安全課長）

- ・ 関係団体と緊密な連携を図り、防犯資機材購入の補助金等の周知、また、防犯アドバイザーによる巡回指導などにより適切な防犯カメラ設置方法の指導
- ・ 市民の防犯意識の向上を図るため、群馬県発行の「防犯ハンドブック」を活用した被害防止対策

ウ パトロールの強化について（説明者 地域課長）

- ・ 犯罪が発生した地区にポイントを絞り、時間や場所を柔軟に変えて行うミニ検問を実施し、犯罪抑止効果や飲酒運転等の検挙
- ・ 交番・駐在所連絡協議会による広報活動の実施
- ・ 下校時間などに、地域の見守り隊等と連携したパトロールを実施予定

エ 地域住民の絆の醸成について（説明者 地域課長）

- ・ 挨拶、声かけは誰でも簡単にでき犯罪抑止効果が期待できるため、積極的に行うよう勤務員に対しての指導の実施
- ・ あらゆる機会を通じ挨拶の犯罪抑止効果についての説明

(3) 委員からの意見

- 人気の高い車、海外での需要が高い車、部品としての価値が非常に高い車が被害に遭いやすいと感じる。〔意見〕
- ハンドルロック、タイヤロック等の防犯対策の推進、自宅駐車場の照明装置の設置、防犯カメラの設置等による、盗まれにくい環境作りが大切であると感じる。〔意見〕
- 車に搭載されているセキュリティと、物理的措置の併用による対策が必要であるため、企業と個人の防犯意識を向上させ、両者が対策を行うことにより、盗難被害防止につながらうと思う。〔意見〕

○ 一般の住宅でも防犯対策として防犯カメラの設置が定着してきていると感じる。

〔意見〕

○ 防犯カメラの設置により、犯罪の抑止に効果があったという事例があると聞く。〔意見〕

○ 管内の一部の分譲区画では、居住する者たちが安全に生活できるよう、企業が一定期間警備会社と契約しているところもあると聞く。〔意見〕

○ 分譲地域内の住宅に太陽光発電を設置し、エネルギー資源の活用や災害対策、玄関ドアとスマートフォンを連動させた施錠システムの搭載など、災害や犯罪被害に備えた対策を行う企業もある。〔意見〕

(4) 署長挨拶

参考になる御意見に感謝申し上げます。

我々では気づくことができなかった視点を認識することができた。頂いた意見に対しての取組を皆様に報告できるよう努力する。

(5) その他の意見、要望等

○ 〃 9 1 1 0 とはどのようなものなのか。〔質問〕

● 相談対応の回線であり、緊急事案以外の相談を常時受け付けているものである。〔回答〕

4 備考

(1) 群馬県警察公式アプリ「ぐんまポリス」の活用について説明した。

(2) 次回の定例会議については、令和8年6月中に開催予定とした。